

礼拝プログラム

2018年11月11日

司会: 本多兄 奏楽: 大倉姉 通訳: 石塚姉

賛美: Hymn

使徒信条: * Apostle's Creed

アナウンスメント: Announcement

牧会祈禱: Pastoral Prayer

感謝献金: Offering

メッセージ: Sermon

「目から鱗を取り除きましょう！」

"Let the Scales Fall from Our Eyes!"

賛美: Hymn

頌栄: Doxology

祝禱: * Benediction

* 印箇所は起立ですが、起立が困難な方は着席のまままで結構です。礼拝メッセージは英語に訳されません。必要な機器を会堂入口にてお求めください。
Please feel free to remain seated or sit down when the congregation is asked to stand. The sermon will be translated from Japanese to English. You can pick up a translator device at the entrance of sanctuary.

アッシャー: 川久姉、本多姉

グリーター: 本多姉、コート姉

ナーサリー: 本多姉、パーク姉

チルドレンチャーチ: 石塚姉、川久姉

セキュリティ: 町田兄

来週、18日の礼拝

司会: 福島兄 奏楽: ボウト姉 通訳: 石塚姉

メッセージ: 「わが魂よ、主をほめたたえよ！」

賛美: 新聖歌172、新聖歌18

アッシャー: 川久姉、ウィットワース姉

グリーター: 本多姉、コート姉

ナーサリー: 石井姉、奏姉

チルドレンチャーチ: 町田姉、ストーン姉

セキュリティ: 畠山兄

おしらせ

本日の礼拝後の予定

コーヒーアワー、バイブルスタディー、聖歌隊練習、フラ練習

■本日の礼拝よろこそいらっしやいました。教会について、集会、信仰、キリスト教等について、ご質問がある方はお気軽に牧師までおたずねください。

■今日は宣教献金の日です。これらはマウントオリブ・ミニストリー、JCFN、サウスベイ教会、ラスベガス教会、ツーソン教会、ブレント・キング師、ケブン・ウエスト師、スー・ファミリー、藤間ファミリーのはたらきのために捧げられます。

■本日、11時45分から避難訓練がなされます。セキュリティチーム、サンデースクール、チルドレンチャーチ、ナーサリーのスタッフは会堂にお集まりください。

■今日からクリスマスに向けコワイヤー練習が始まります(これから18日(日)、25日、12月2日(日)でいずれも正午から12時45分まで)。午後のクリスマスプログラムで賛美します。希望者、ご質問は石塚姉まで。

■11月22日、サンクスギビングデーの予定はお決まりですか。もし、まだ未定でしたらボウト家に集まり、ディナーを共にしましょう。ポットラックです。参加希望者はカート兄、恵姉にお伝えください。

■12月1日(土)朝8時30分から11時30分までElijah's Restaurant(7061 Clairemont Mesa Blvd)で日英合同のウーマンズ・クリスマス朝食会がもたれます(参加費:一人\$22)。希望者はクレーマー姉まで。

■オペレーションクリスマスチャイルドのためにシューボックスギフトのご協力をありがとうございました。ボックスは来週の日曜日(18日)に回収します。

■先週ユースファンドレイズでは\$866のオフリングが捧げられました。ありがとうございました！

■クリスマスに洗礼式を予定しています。洗礼、入会をご希望な方は執事、牧師までお声をおかけください。

今週の予定

13日(火) 南加牧師会

14日(水) 水曜集会 7:30pm-

15日(木) 木曜集会 10:30am-

17日(土) 財務委員会 10:00am-

白百合の会 10:30am-

母子の会 10:00am-、ユース 6:30pm

孝考忠

ホリデーインの創設者の一人、ビル・ワトソンは晩年になってクリスチャンになりましたが30代、40代のビジネスマンの朝食会でこう語りました。「確かに私はアメリカの大きな会社の一つを建て上げました。しかし、そのことのために私は事の優先順位を誤ってしまったようです」。そう言って彼は後悔の涙と共に、こぶしを握り締め大きな声で言いました。

「諸君！聖書が言うところの優先順位に従って生きることを学びたまえ！」

ワトソン氏が何を後悔したのかは分かりません。おそらく自分の立案した優先順位に従って、自分の時間とか力の全てをそこに注ぐことにより、大切なものを失ってしまったということを後になって知ったのではないかと想像します。

多くの私達にとりまして、聖書が言う優先順位に従うことは、自分が立案した行程表に遅れをもたらしたり、自分の目標の成就から遠ざかってしまうように思われることがあります。このことゆえに聖書が言うところの優先順位に従う人は稀なのかもしれません。

しかし、このことの絶大なる価値を知った人は、もはやかつての優先順位に戻ることはないでしょう。自分の計画をはるかに超える神様の導きと祝福がそこにあることを知っているのですから、それを何に置き換えることができましょうか。

『どうか、わたしたちのうちに働く力によって、わたしたちが求めた思うところのいっさいを、はるかに越えてかなえて下さることができるかたに、教会により、また、キリスト・イエスによって、栄光が世々限りなくあるように、アメン』(エペソ3:20-21)